

平家物語木曾の最期確認テストその二 次の文章について後の問に答えなさい。

・今井四郎ただ一騎、五十騎ばかりが中へ駆け入り、**鎧**ふんばり立ち上がり、大音声**あげ**て名のりけるは、・「日ごろは音にも聞きつらん、今は目にも見**(たまふ)**」。
・木曾殿の**御乳母子**、今井四郎兼平、生年三十三にまかりなる。・さる者ありとは、鎌倉殿までも知ろしめされたるらんぞ。・兼平討つて**見参に入れよ**。」とて、射残したる八筋の矢を、さしつめ引きつめさんざんに射る。・死生は知らず、やにはにかたき八騎**射落とす**。・そののち打ち物抜いて、あれに馳せ合ひ、これに馳せ合ひ、**切つてまはるに**、面を合はする者ぞ**(なし)**。・ぶんどりあまたしたりけり。・ただ「射とれや。」とて、中に取りこめ、雨の降るやうに**(射る)**けれども、**鎧**よ**けれ****ば**裏かかず、あき間を**射ね**ば手も負はず。

・木曾殿はただ一騎、栗津の松原へ駆けたまふが、正月二十一日、入相ばかりのことなるに、薄氷は張つたりけり、**深田ありとも知らずして、馬をざつと打ち入れたれば**、馬の頭も見え**(ず)**けり。・**あふれどもあふれども、打てども打てども**、はたらかず。・今井が行方のおぼつかなさに、**ふりあふぎたまへる内甲を、三浦の石田次郎為久、追つかかつて、よつぴいて、ひやうふつと射る**。・痛手なれば、真向を馬の頭にあててうつぶしたまへるところに、石田が郎等二人落ち合うて、つひに木曾殿の首をば取つてんげり。・太刀の先に貫き、高くさし上げ、**大音声**をあげて、「この日ごろ日本国に聞こえさせたまひ**(つ)**」木曾殿を**ば**、三浦の石田次郎為久が討ちたてまつりたるぞや。」と**名のり**ければ、**今井四郎、いくさしけるが、これを聞き、**「今は、**たれをかははんとてかいくさをもすべき**。・これを見たまへ、**東国**の殿ばら、日本一の**剛の者**の自害する手本。」とて、・太刀の先を口に含み、馬よりさかさまに飛び落ち、貫かつてぞ**失せ**にける。・さてこそ栗津のいくさはなかりけれ。

問一、文中の()の語を適切な形に直して記しなさい。

問二、部読み方を現代仮名遣いでひらがなで記しなさい。

問三、部(または部)が含まれている単語)の終止形を記し、用言の場合はその活用之行・種類を記し、助動詞の場合はその文法的意味を記しなさい。(助動詞の場合の文法的意味は次から選び記号で答えること。同じ記号は1度しか使えない。)

(ア) 過去 (イ) 完了 (ウ) 使役 (エ) 受身 (オ) 尊敬

(カ) 打消 (キ) 断定 (ク) 伝聞推定 (ケ) 比況 (コ) 確述・強意

問四、の「ば」のうち1つだけ用法が違うものがある。その「ば」のある文番号を記入しなさい。

問五、部の主語(動作の主体)は誰か、次から選び記号で答えなさい。

(ア) 木曾殿 (イ) 今井四郎 (ウ) 石田次郎為久 (エ) 石田が郎等

問六、文番号・今井四郎は、この時点では何のために戦をしているか。簡潔に記しなさい。

問七、文番号・「見参に入れよ」誰に何を見せるのか。簡潔に記しなさい。

問八、文番号・「あき間を射ねば」の部分で現代語訳で「すき間を射たので」という意味内容に変更した場合、古文はどのように変えればよいか。古文作文をしなさい。

問九、文番号・「深田ありとも知らずして、馬をざつと打ち入れたれば」を次の現代語訳に従って傍線注釈しなさい。

深い田があるとも知らないで、馬をざつと討ち入れたので

問十、文番号・「ふりあふぎたまへる内甲」、・「たれをかははんとてかいくさをもすべき」を現代語訳しなさい。・は何が言いたいのかはつきりわかるように補って訳しなさい。

問十一、文番号・にある敬語を抜き出し、その終止形、敬語の種類を記しなさい。

問十二、文番号・の「名乗り」は何のためにしているか、簡潔に記しなさい。
問十三、文番号・「東国」は今のどの地方か、次から選び記号で答えなさい。
(ア) 東北 (イ) 関東 (ウ) 北陸 (エ) 東海 (オ) 近畿 (カ) 中国

1年 組 番 名前

D/N

問 一		問 二		三 問				問 四	問 五	問 六	問 七	問 八	問 九	十 問		問 十一	問 十二	問 十三
・	・	・ 鑑	・ あふれども	・ (あげ) 活用形	・ (れ) 活用形	・ (射) 活用形	・ (なる) 活用形		・				深田ありとも知らずして、馬をざつと打ち入れたれば	・	・	抜き出し		
・	・	・ 御乳母子	・ 大音声	・ (つ) 活用形	・ (けれ) 活用形	・ (ね) 活用形	・ (し) 活用形		・	・	・	・				終止形		
・	・	・ 鑑	・ 剛の者						・	・	・	・				敬語の種類		